

<b>5年</b> <b>7</b> <b>解説</b>	<b>割合</b>	____年 ____組
		名前

倍の考え・・・BはAの何倍

これが割合です

例 2mは5mの何倍ですか。

式  $2 \div 5 = 0.4$       0.4倍

これは5mを1とみると、2mはその0.4倍に当たるという意味です。

この時

1とみた5mを **もとにする量**

0.4倍に当たる2mを **比べられる量** といいます。



まず、数値線に表してみましょう。

※ポイント 何を1とみているか(=もとにする量)を見つける。

問題をもとに考えましょう

**問題** Aくんは、野球の試合で、1年間で50回打席に立ち、17本のヒットを打ちました。Aくんの打率を求めましょう。(打率…打数に対するヒット数の割合のこと)

- ①全部で50回、打つ機会があった → 50回が「もとにする量」になる。
- ②数直線に、割合の1と、50回(もとにする量)を組み合わせてかき入れる。
- ③50回がもとにする量なので、ヒットを打った17回は「比べられる量」になる。
- ④50回を1と見て、17回はその何倍に当たるかを計算して求める。

$17 \div 50 = 0.34$     答え 0.34

割合(打率)は、〇割〇分〇厘と表すことがあります。これを、歩合といいます。この答えの打率は3割4分です。

割合の表し方・・・0.01を1%と表します。このとき、計算で使うのは(百分率) 0.01で、%はそのまま計算では使いません。

例 0.4倍 = 40%

2mは5mの何倍ですか。

式  $2 \div 5 = 0.4$  倍 → 40%

※ポイント

- ・数直線に表してみよう。
- ・もとにする量、比べられる量、割合のどれを聞かれているのかを考えよう。